

# 令和5年度 川崎区 研究経過報告書

## 1. 研究主題

「自分の健康を自分で守るために、日常で生きる知識・課題解決能力の育成を目指して」

## 2. 研究経過

各学校の健康課題から生活習慣を軸に特別活動グループ、体育科保健領域グループに分かれ授業実践に向け研究を進める。授業の構築に向け、指導案作成、教材研究、授業実践を進める。授業をビデオに録り、教師の問いや言葉かけ、児童の反応や発言を振り返りながら「実践後の記録用紙」に記録をした。記録をもとに、グループ内で課題や良かった点、反省点を共有し協議を行っている。

## 3. 研究内容

実施日		研究内容	会場
1	4 / 19 (水)	R5年度研究推進内容の確認、年間計画の確認	東小田小学校
2	5 / 17 (水)	研究テーマについて意見交換・討議①	さくら小学校
3	6 / 21 (水)	研究テーマについて意見交換・討議②	殿町小学校
4	7 / 12 (水)	グループ分け 各グループ研究①	大師小学校
5	9 / 20 (水)	各グループ研究② 10月授業研指導案検討	川崎小学校
6	10 / 4 (水)	各グループ研究③	川崎小学校
7	11 / 15 (水)	各グループ研究④	向小学校
8	12 / 20 (水)	各グループ研究⑤	渡田小学校
9	2 / 21 (水)	今年度のふりかえり、来年度の研究に向け意見交換	新町小学校
10	3 / 6 (水)	来年度の研究の方向性の検討	東大島小学校

## 4. 研究成果

今年度は、一人一授業実践に努め、各校で計画し実践を行った。授業実践後に感じた課題や反省点については、グループで改善に向けた話し合いや意見交換を行うことができた。養護教諭として高い専門性を活かした授業力の向上に向けた指導案や教材の改良改善に充てることができた。

## 5. 今後の課題

各校での授業実践の振り返りや協議が十分実施できていないことが課題としてあげられるため、次年度は授業実践とともに授業後の検討や協議を充実させることが重要である。子どもたちの健やかな成長を支えるために、養護教諭自身が保健教育に対して自信を持って行えるように研究を進めていく。